

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 湯沢市

名称 NPO 法人おがちふるさと学校

代表者 会田 一男

NPO 法人おがちふるさと学校

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

私たちはこの地域で生活する人々が健康で生き生きとした日々を過ごすことを目標にして、参加型の催しを企画実行しています。またこの地域の歴史や文化を若い世代や子供たちに継承してゆくために伝統を守り学習する機会を作ります。当地の資源を活用した魅力ある地産品を開発してゆきます。各活動を通して住み続けられる高質な田舎をめざします。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4 年 1 月 17 日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	会員が主体となって企画運営し地域住民参加の、活力を生むような催しを定期的に開催する	リサイクルフリーマーケットを年 1 回以上開催。 介護講座を年 2 回開催。 健康のための歌声喫茶他文化的催しを定期的に開催する。	10/27 リサイクルフリーマーケット、 7/24・11/12 介護実践講座を 2 回、7/9 健康歌声喫茶を 1 回開催。11 月は映画会、12 月には落語会と文化的催しを行った。	3 11
□経済 ☑社会 □環境	独自の歴史や文化を守り次世代に継承してゆく	院内銀山の歴史や院内のジオの恵みについての学習会を次世代層を巻き込んで毎年開催する	10 月院内にて秋田の風俗版画家勝平得之展と彼の生涯についての講演会を開催。200 名の来場があり好評を博した。	4 11 17
□経済 ☑社会 ☑環境	土地の特産品を生かした品物を開発し広めてゆく	院内石利用の石窯で焼くピザ月 120 枚以上販売の継続を目指す。 捨て置かれる柿での干し柿作り 1000 個以上販売を目指す。	院内石窯ピザ作りは 3 月より 11 月まで月一回 120 枚以上を販売。 10.11 月には干し柿作りおよそ 970 個。193 パックを販売。	11 15

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	